



WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
 Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1109号
 2009年2月1日発行
 日本聖公会東京教区
 港区芝公園3-6-18
 編集人 伊藤裕元

◇2月の代祷・信施奉献先
 ▽「信教の自由」を抑圧されている人々のため(2月11日に近い主日) ▽ハンセン病問題啓発の日(大斎節前主日の1週間前2・15) ▽ぶどうのいえのため ▽葛飾学園(サンピエール・保育園)のため ▽浦安伝道所・浦安宣教のため ▽平和を実現するキリスト者ネットの働きのため ▽聖公会平和ネットワークのため

◇《教会の将来計画アンケート》の集計資料 東京教区企画室主催で開かれた将来計画担当者意見交換会(1月24日・出席27教会51人)で、同室が昨秋、教区として課題・現状把握のために実施したアンケートの集計結果が配布された。一覧にした回答原文版と要約版とあり、各教会で将来計画を検討していく

うえて参考になるであろう資料集。いずれも各教会で閲覧できる。小紙ではアンケート集計関連記事(寄稿)を2月中旬号で掲載予定している。
 ▽聖路加国際病院礼拝堂定例「オルガンコンサート&タの祈り」 2月4日(水) 18時半、19時にそれぞれ。演奏者 山崎山裕子。入場無料・会場献金。

◆とこしえの平安

- 1月5日 豊岡八重子(94) 池袋
- 1月22日 高橋たつ子(81) 池袋
- 1月23日 鈴木 信(73) 目白
- 1月26日 蒔田 武彦(93) 目白

今週・来週の予定

2月1日~14日

- 1(日) 顕現後第4主日 光の礼拝(主教座)
- 2(月) 被献日
- 3(火) 教区企画室 月島~特別委員会
- 4(水) 教区幼稚園・保育園懇談会 IT~特別委員会
- 5(木) 下町牧師協議会(聖ルカ)
- 8(日) 顕現後第5主日
- 9(月) 財政委員会
- 11(水) 日本聖公会組織成立記念日
- 12(木) 聖職養成委員会 工教区協議委員会
- 13(金) 常置委員会 広報委員会 外濠G牧師協議会(聖バルナバ)
- 14(土) 人権委員会:日の丸君が代(神田) 教区会計委員懇談会

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

今年の秋に、「日本聖公会宣教150周年記念礼拝」が、カンタベリー大主教をお迎えし、「キとともに感謝しともに祝いともにこぎ出そう」の呼びかけで、行われようとしています。種をまかれて150年、皆様とともに感謝してその日を迎えたいと思います。

《恵みに生かされて》

声が届いてきた

昨年の暮れからの出来事で、中東パレスチナの人々の辛い毎日、痛みを強く感じております。ガザ地区の惨状が知らされるたびに、私に出来ることは何か。イエス様なら…。反問するばかりで動けない自分を情けなく思っています。

足立征三郎

折っているのか。

平和、許し、和解について、私に勇気を与えてください。「愛」の反対語は無関心と学びました。無関心にならないよう、しっかりと歩んでいきたい。神様の「恵み」を感謝して。

(教区事務所勤務・宣教主事)

信仰と生活委員会報告

(1月19日)

*青年活動支援部会〓名称変更に関する協議の報告、会計報告書提出。

*植松誠首座主教講話「信仰を語る」(別掲)の進捗確認など。

*大齋節をひかえ「旧約聖書から見た十字架の講話と奏楽と茶話会」の3本立ての企画検討。

*信仰と生活委員会が各教会の宣教・伝道に、より参与するための具体案など協議(継続)。

*「一粒の麦の会」〓被献日礼拝(2月2日)、世界祈祷日集会(3月6日)聖公会と在日大韓キリスト教会の担当(聖パウロ教会)。

*各教会グループ協議会、正義と平和協議会、自主活動グループ(銀座朝拝会、鍾水の念)からの活

動報告。

*宣教主事報告(ブレ宣教協議会実行委員会実施など)

*その他

▽信仰と生活委員会講座「首座主教・信仰を語る」 2月16日(月) 19時〜21時・アンデレホル

ル・参加費500円。講師は植松誠首座主教(北海道教区主教)。照会
は教区宣教主事宛。

▽超教派第90回教会音楽祭テーマ曲の作曲募集 公募により採用

が決まった賛美詩「主がともにお

られる」の作曲。3月末日締切

り。対象曲の歌詞および応募詳細

などは教区礼拝音楽委員長・宮崎

光司祭宛に、TEL042(493)

7472。音楽祭は6月21日

(日)、東京で。

▽詩人尹東柱(ユン・ドンジュ)

追悼講演会

立教大学チャプレン

室後援による韓国のクリスチャン

詩人を追悼する集会。2月15日

(日) 14時〜16時、池袋キャンパ

ス諸聖徒礼拝堂。追悼セレモニー

でゆかりの歌「アリラン」ほかを

歌い詩の朗読、第2部で特別講

演。資料代〓千円・学生500円。

照会などは同チャプレン室柳時京

(ユ・シギョン) 司祭宛に、TEL03

(3985)2696。

▽いのちの電話後援会「チャリ

ティ映画会」(奇跡のシンフォ

ニー)〓2月13日(金) 昼の部14

時・夜の部19時いずれも上映開始

時間・銀座プロッサムホール(メ

トロ有楽町線新富町)。チケット

千円(昼夜共通券・自由席)・照

会先TEL03(3263)5794〓

同後援会。

【クローズアップ】③

《日本聖公会宣教150周年

記念礼拝》

実行委員長に聞く

——今秋《9月23日》13時半

から、目白の《東京カテドラ

ル聖マリア大聖堂》で「宣教

150周年記念礼拝」が行わ

る。その内容を、記念礼拝実

行委員長である植田仁太郎主

教に伺った。

Q. 150周年を迎える今年と記念礼拝をどのようにとらえたいでしょうか？

A. 実行委員会では、記念礼拝を、ウイリアムズ主教の上陸に始まり現在に至る信仰の伝統とわざの形成への感謝、その伝統とわざに加えられている私たちへの恵みへの祝福、そして「沖へ

こぎ出す」決意の時…と。

Q. 過去への振り返りはどう思

い起こせば良いでしょうか？

A. 150年を約50年ごとに考

えてみたらどうでしょう。草創

期の50年、全世界をキリスト教

化すれば問題は解決される、と

信じられた背景のもとにその意

欲に燃えて来られた宣教師の

方々や邦人聖職者の働きに思い

を寄せる…。次の50年では社会

が軍国主義化していく中での聖

公会の教会の道筋。敗戦後から

今に至る50年では、それまでの

世界に対する教会の影響や関与

に対する反省が生まれてきて、

その視点からの神学的営みが続

いています。これらのことを思

い起こすこともひとつの方法で

しょう。

Q. 記念礼拝にはどのような

方々が招かれますか？

A. ゲストとしてはカンタベ

リー大主教をはじめとする、宣

教師を派遣してくださった海外

聖公会、宣教団体の代表。関係

の深いアジアの聖公会、ブラジ

ル聖公会の代表。国内からは日

本キリスト教協議会加盟教団

や、日本カトリック教会などの

代表をお招きします。

Q. 各教区からの参加はどのよ

うになりますか？

A. 教区代表はもちろんのこ

と、どなたでもご参加いただき

たいと思います。その人数の問

題もあつて会場をマリア大聖堂

に変更しました。1500人以

上の方が収容できます。

〔以下次号〓文責・広報委員会〕